

一 般 質 問 通 告 書

平成25年3月定例会 (No. 1)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|---------|---------------------|---|--------------|
| 1 小野 広嗣 | 1 施政方針 (定住推進) について | (1) 施政方針には、定住促進と地域の活性化を図るため、対象地区に市外から新たに住宅を新築又は購入し移住定住した場合に、補助金を交付する制度の創設と市内の空き家を活用した空き家バンク制度の運用に取り組むとあるが、今後、事業を推進するにあたっての見通しと課題について問う。 | 市 長 |
| | 2 消費者教育の推進について | (1) 昨年8月、悪徳商法などの被害防止と消費者の自立支援を目的とした消費者教育推進法が成立した。生涯教育の観点から、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に消費者教育を推進するよう国や地方自治体に義務付けているが、本市の消費者教育推進の取り組み状況を示せ。 | 市 長 教育委員長 |
| | 3 アレルギー疾患対策について | (1) 昨年暮れ、東京都調布市の市立富士見台小学校で、チーズなどにアレルギーのある5年生の女子児童が、給食を食べた後に死亡した事故が起きた。本市では、このような事故が起きないために、どのような取り組みが行われているのか。 | 市 長 教育委員長 |
| | 4 安心・安全な学校教育環境について | (1) 昨年、大きく問題になったいじめ問題に続いて、今度は教師の体罰が大きな社会問題となっている。文部科学省の調べでは、全国の公立小中学校や特別支援学校で2011年度に体罰を理由に処分された教職員は400人を超えている。体罰については本市でも現在、アンケート調査中であるが、いじめ問題と併せ、これらをどのように総括し、子どもたちの安心安全な学校教育環境の確立に取り組むのか。 | 教育委員長 |
| 2 平野 栄作 | 1 青少年育成市民会議支援事業について | (1) 施政方針で青少年の健全育成について「青少年育成市民会議」を充実させ、市民全体でこころ豊かでたくましい青少年の環境づくりに努めるとあるが、以下の点について問う。 ① この事業の成果をどのように捉えているか。 ② 特色ある活動を展開したくても予算的に厳しいと思うが、見解を示せ。 ③ 事業内容等を再考する時期ではないか。 | 市 長 教育委員長 |
| | 2 環境行政について | (1) 他自治体では、電気自動車購入に対する補助を実施しているが、環境日本一を掲げる本市において、実施の考えはないか。 | 市 長 |
| | 3 畑かん事業について | (1) 平成22年6月議会で、同僚議員が水不足の問題についての質問を行ったが、その後の進捗よく状況を示せ。 | 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年3月定例会 (No. 2)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-------|---------------|--|------------------------------|
| 3立山静幸 | 1 水田ほ場整備について | (1) 中山間地域総合整備事業で、志布志地区が採択予定である。松山・有明地区は順次計画を進めるとあるが、中山間地域総合整備事業の採択はできないのか。出来ないとする団体営事業採択スケジュールを問う。 | 市 長 |
| | 2 観光推進について | (1) 九州観光推進機構は2月15日九州7県と福岡市を「九州アジア観光アイランド総合特区」の指定を受けた。この特区を利用して、志布志港寄港促進事業の充実を図る考えはないか。 (2) 農家民宿や「食」を中心とした観光・教育を地域で支援する事業の取り組みはできないかを問う。 | 市 長 市 長 |
| 4長岡耕二 | 1 農業振興について | (1) 政府はTPP（環太平洋連携協定）交渉参加で進んでいるが、以下の点について問う。 ① 本市の産業への影響をどう捉えているか。 ② 農家への対応についての考えを問う。 | 市 長 |
| | 2 水道行政について | (1) 平成24年9月議会での質問に対する答弁で、市水道の通水してない地域への対応として、財源措置を考えて取り組みたいとのことであったが、どう取り組みされたのか。 (2) 認可区域外である給水区域外の認可の経過を問う。 (3) 水の腐食で健康上の問題があると認識され調査が必要とのことであったが、その後調査はされたのか。 | 市 長 市 長 |
| 5福重彰史 | 1 農畜産業の振興について | (1) 市内で実施される春・秋の畜産品評会の現状をどのように捉えているか。また、今後の対策は。 | 市 長 |
| | 2 学校施設について | (1) 小中学校の校舎及び屋内運動場の耐震化へ向けた整備状況を示せ。 (2) 尾野見・伊崎田小学校のグラウンド改修等について考え方を問う。 | 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 |
| | 3 定住促進対策について | (1) 移住定住促進事業の内容と考え方を問う。 | 市 長 教育委員長 |
| | 4 医療行政について | (1) 曾於郡医師会立病院の現在の状況をどう捉えているか。また、今後、救急医療の拠点病院として、どのように考えているか。 | 市 長 |
| 6鶴迫京子 | 1 環境行政について | (1) 都市公園「伊勢堀墓地」では、お盆、正月と彼岸（春・秋）の日には車や人の出入りが多く混雑して、離合が困難になり大変危険である。その期間だけ一方通行にする考えはないか。 また、近隣の空き地を借り上げて駐車場を確保する考えはないか。 | 市 長 |
| | 2 健康日本一について | (1) 志布志市の健康体操「フロムしぶし元気アップ体操」の普及を図り、健康増進運動に取り組んでいるが、子どもを含み全市民に今以上に推進し、「健康づくり日本一」につなげるべきであると思うがどうか。 | 市 長 教育委員長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年3月定例会 (No. 3)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-----------------|---|---|----------------|
| 6 鶴迫京子 | 3 観光振興について | (1) 本市をイメージできるシンボルとしてのPRキャラクターを一般公募して、観光振興につなげよと、平成24年3月議会と6月議会で一般質問したが、その後どうなったか。 | 市 長 |
| | | (2) 施政方針で、観光物産の振興について、平成23年度に策定した「志布志市観光振興計画」に基づき、各種プロジェクトを計画的かつ効率的に推進するとある。また、「志布志」の地名発祥の地という観光資源を最大限に活用し「志布志」の名を市内外に広める取り組みを検討するとあるが、具体的な内容を示せ。 | 市 長 教育委員長 |
| | | (3) 施政方針で、「おもてなし日本一」のまちを全国に発信するために、おもてなしの心醸成事業を「一般社団法人志布志市観光特産品協会」に委託するとあるが、今までの成果とこれからの事業の展開をどう考えているか。 | 市 長 |
| 7 下平晴行 | 1 6次産業化について | (1) 施政方針に6次産業化の取り組みがないが、1次産業の振興をどのように考えているか。 | 市 長 |
| | 2 水保全について | (1) 水保全シンポジウムにおいて、畜産し尿等の垂れ流しを防ぐ手段として、バイオマスや完熟堆肥として活用することの提言がされたが、市の今後の取り組みについて問う。 | 市 長 |
| | | (2) 前川で鮎の大量死についての調査結果と対策について問う。 | 市 長 |
| | | (3) 河川浄化対策協議会及び志布志市河川浄化対策連絡協議会（仮称）の設置について問う。 | 市 長 |
| | | (4) 地下水保全条例の制定について問う。 | 市 長 |
| | 3 工業団地化の取り組みについて | (1) 工業団地約8ヘクタールの開発と同時に隣接する土地も団地化として取り組むことで、より一層の投資効果があると思うがどうか。 | 市 長 |
| 4 上町商店街の駐車場について | (1) 上町商店街の活性化を図るために駐車場を設置できないか。 | 市 長 | |
| 5 歴史のまちづくり法について | (1) 歴史的風致維持向上計画書について問う。 | 市 長 教育委員長 | |
| 6 学校の体罰状況について | (1) 全国的に体罰の実態が明るみにでてきているが、市内の学校の体罰状況はどうか。 | 教育委員長 | |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年6月定例会 (No. 1)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|----------|----------------------|--|-------------------|
| 1 小野 広嗣 | 1 政治姿勢について | (1) 本田市政が誕生して、すでに2期目の最終年度を迎えている。これまでの市政運営の総括（公約等の達成状況）と次期市長選挙（3期目）に対する出馬の意向を問う。 | 市 長 |
| | 2 買い物弱者対策について | (1) 平成22年12月定例会において、買い物弱者対策について質問した際、「今後、情報収集して現状を把握し、公共交通対策も含め、複数の関係機関による協議を進めたい」との答弁であった。買い物弱者対策については、創意と工夫で問題解決に取り組んでいる自治体も多くある中、本市ではその後どのような検討、取り組みがされたのか。 | 市 長 |
| | 3 男性介護者支援について | (1) 介護実態についての国民生活基礎調査によると、男性介護者が3割を超えている。今後、高齢化の進行とともに、ますます増えるものと思われるが、本市の男性介護者の現状と支援体制についてはどうなっているのか。 | 市 長 |
| | 4 環境行政について | (1) 昨年、「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」が成立し、本市でも4月から、資源ごみ「小型家電」の分別収集がスタートしているが、さらなる循環型社会の構築に向けての取り組みとして、この新制度を本市ではどのように活用していくか。 | 市 長 |
| | 5 子育て支援について | (1) 昨年、子ども・子育て関連3法が成立した。この法律は、保育所、幼稚園、認定こども園の拡充など、子育て環境の充実を図ることを目的としている。運用に当たっては、自治体、特に市町村が重要な役目を担うことになっている。本市の今後の取り組みについて示せ。 | 市 長 教育委員長 |
| 2 西江 園 明 | 1 地域情報通信基盤整備推進事業について | (1) 裁判の進捗状況を問う。 (2) 裁判に要した費用はいくらか。 (昨年度の実績と今年度の見込み) | 市 長 市 長 |
| | 2 市の公園の現状について | (1) 市内にある遊具施設のある公園の現状を問う。 (2) アピア付近にある公園（大浜緑地公園、鉄道記念公園）をもっと利用し易くする考えはないか。 (3) 志布志地区の台地には公園がほとんどない。災害時の避難場所のためにも、公園として広場を確保する考えはないか。 | 市 長 市 長 市 長 |
| | 3 任意団体のあり方について | (1) 志布志市地域女性連絡協議会の役員選出について問う。 | 市 長 教育委員長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年6月定例会 (No. 2)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|--------|-----------------|---|-------------------|
| 3平野 栄作 | 1 福祉行政について | (1) 市が策定する地域福祉計画並びに社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画について ① 進捗状況を示せ。 ② 従来実施している事業の費用対効果等について、分析や改善も検討された上で、次期計画に反映させていくと認識して良いのか。 | 市 長 |
| | 2 学校施設の環境整備について | (1) 学校施設における環境整備（愛校作業）は、情操教育の一環として有意義なものであるが、少子化傾向の現状を踏まえると教職員及び保護者の負担増につながっているように感じる。 現状の認識と、改善策について問う。 | 市 長 教育委員長 |
| | 3 移住定住促進事業について | (1) 本年度、新規事業である移住定住促進事業において、現在までの問い合わせの状況を示せ。 (2) 事業の周知及び広報のあり方は適切か。 (3) 補助対象地区での空き家並びに土地に関する情報提供を併せて実施する考えはないか。 | 市 長 市 長 市 長 |
| 4東 宏二 | 1 港湾整備について | (1) 平成23年5月に国際バルク港湾に指定された。その後の状況と、今後の振興策について、また、TPP交渉参加が港に与える影響について問う。 (2) 港湾振興には道路網の整備が必要であると考えますが、都城志布志高規格道路及び東九州自動車道の今後の見通しを示せ。 | 市 長 市 長 |
| | 2 枇榔島の活用について | (1) 枇榔島は、観光や教育行政に活用されていると思うが、栈橋の復旧も含め、今後の見通しは。 | 市 長 教育委員長 |
| | 3 環境行政について | (1) ポイ捨て防止条例制定後の現状と、今後の取り組みについて問う。 (2) 高齢化が進展する中、ごみ出し方法について考え方を問う。 | 市 長 市 長 |
| 5小園 義行 | 1 政治姿勢について | (1) 5月31日付けの南日本新聞社の憲法アンケートの回答について問う。 (2) 退職金の廃止について、次の任期中に結論を出すとのことであったが、どのように検討したのか。 | 市 長 市 長 |
| | 2 住民サービスについて | (1) 本庁舎の移転について、現状の認識を問う。 (2) 業務量調査の結果をどのように分析したのか。 (3) 住民と関係の業務量は把握できているのか。 | 市 長 市 長 市 長 |
| | 3 財政について | (1) 合併に伴う交付税特例措置が終わりをむかえる。影響をどう試算しているか。 | 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年6月定例会 (No. 3)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|--------|---------------------------------|---|---------------------------------------|
| 5小園 義行 | 4 福祉行政について | (1) 生活保護基準引き下げに伴う影響をどう受け止めているか。 (2) 年少扶養控除廃止に伴う市の増収分について問う。 (3) 現在、中学校卒業までの医療費無料の助成を高校卒業まで拡大する考えはないか。 | 市 長 教育委員長 市 長 市 長 教育委員長 |
| 6鶴迫京子 | 1 消防行政について | (1) 平成20年9月議会において、女性消防団への入団について、「市の消防団幹部会等の意見を聞き、また、先進地の事例も参考にしながら検討していきたい」との答弁であったが、その後の進捗状況は。 (2) 本市でも松山市などの先進地にならない、早急に女性消防団の設置に取り組むべきであると考えているがどうか。 | 市 長 市 長 |
| | 2 旧3町の連携について | (1) 平成24年12月議会において、買い物などの交通弱者対策について、「早い段階で、安心できるような体制を構築していきたい」との答弁であったが、旧3町間の乗り入れ可能な、デマンド方式の乗り合いタクシーの運行形態を検討されたのか。その後の進捗状況は。 (2) 本庁と志布志支所・松山支所の、三庁舎間を結ぶ循環バスの運行は考えられないか。 (3) 高齢者の免許返納者への特典についての取組状況を問う。 (4) 荒野を美田に変えた郷土の恩人である開田の父と呼ばれる野井倉甚兵衛氏や馬場藤吉氏の歴史を学び、功績をたたえるために、水の広場「有明町開田の里公園」内に農業歴史資料館や開拓精神の碑があり、他に体験館・伝習館もあるが、特に、志布志・松山の市民への周知と啓発が足りないと思うが、どう考えるか。 また、このことは、環境・道徳などの教育面、芸術やまつり・イベントなどの観光面など多種多様に、今以上に市内外に向けて、幅広い利活用を促進するべきであると考えているが、見解を。 | 市 長 市 長 市 長 市 長 教育委員長 |
| 7下平晴行 | 1 自主財源確保及び次世代エネルギーパーク等の取り組みについて | (1) 公用地の遊休地にメガソーラーを設置して自主財源の確保を図る考えはないか。 (2) 蓬の郷公園の広場にメガソーラーを整備して、志布志市の豊かな水と太陽の恵みを体験できるエネパークゾーンを設け、再生エネを通じて志布志の自然・環境を広く知ってもらおう機会を広げる考えはないか。 | 市 長 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年6月定例会（No. 4）

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-------|--------------------------|--|-------------------------|
| 7下平晴行 | 2 企業誘致推進支援について | (1) 薩摩川内市が経済の浮揚及び雇用の増大を図るため、「地域成長戦略促進補助金」を創設して企業誘致を積極的に進めているが、本市は企業誘致推進支援策をどのように考えているか。 | 市 長 |
| | 3 堆肥場設置の助成について | (1) 有機農業の取り組みを拡大させるため、畜産農家の糞尿処理と併せて完熟堆肥化を図る堆肥場設置の支援はできないか。 | 市 長 |
| | 4 地域情報通信基盤整備推進事業の利活用について | (1) 地域情報通信基盤整備推進事業を福祉、農業、教育等に利活用はできないか。また、本事業を推進する利活用プロジェクトの取り組みについて問う。 (2) 議会中継を支所の庁舎内放送はできないか。また、委員会中継についての考え方はどうか。 | 市 長 教育委員長 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年9月定例会 (No. 1)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|---------|------------------------------|--|-------------------|
| 1 坂元修一郎 | 1 農業振興について | (1) 地球温暖化の影響とみられる環境変化による異常気象に加え、桜島降灰等、農家の苦悩は絶えないが、整備された畑かんは、干ばつや降灰洗浄等に大きな効力を発揮している。本市農業の現状と畑かん有効活用について問う。 | 市 長 |
| | | (2) 国からの交付金が減る中、地域には自立する経済力が求められている。地産のお茶を飲み健康増進につながれば、医療費の削減ができ、大きな経済循環につながる。10月に開催される全国茶サミット等によるお茶の消費拡大と健康増進に向けた取り組みについて問う。 | 市 長 |
| | | (3) 日本各地で微生物を利用した環境保持や農業への微生物農薬等の取り組みが始まっている。環境を守りながら安全、高品質が求められる中で、微生物の利活用について問う。 | 市 長 |
| 2 長岡耕二 | 1 企業誘致の取り組みについて | (1) 企業誘致の取り組みについて、基本的な考え方を問う。 ① 本市から企業への働きかけはなされているか。 ② 企業から本市への問い合わせはどのくらいあるか。 ③ 今後、企業誘致の進め方を問う。 | 市 長 |
| | 2 水道事業について | (1) 市水道が通水していない地域について質問したが、「研究させてほしい」との答弁だった。その後の経過を問う。 (2) 地域の現状をどう捉えているか。 (3) 負担金軽減などの問題をどのように考えているか。 | 市 長 市 長 市 長 |
| 3 金子光博 | 1 定住促進について | (1) 定住促進住宅用地の分譲の現状について問う。 (2) 今後の事業に対する取り組みと考え方について問う。 | 市 長 市 長 |
| 4 岩根賢二 | 1 一般質問に対する答弁に基づくその後の取り組みについて | (1) 平成23年9月定例会の民間の共同墓地や公民館の水道料金の在り方についての質問に対して、「時間をいただき、内部で協議をさせていただきたい」との答弁であったが、その後どのような協議がなされたのか。 (2) 平成24年6月定例会の空き家対策条例の制定の質問に対して、「24年度内にはまとめた」との答弁であったが、その後どうなっているか。 | 市 長 市 長 |
| | 2 疫病予防対策について | (1) PSA検査（前立腺がん検査）を無料化して、早期発見、早期治療につなげる考えはないか。 (2) 特定健診による検査結果を疫病予防対策にも活かしていくべきではないか。 | 市 長 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年9月定例会 (No. 2)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|------------|--|--|----------------|
| 5小野 広嗣 | 1 企業誘致について | (1) 企業誘致は、雇用拡大や税収増加、地域産業の活性化等の経済効果をもたらす。本市では、企業誘致の適地の確保は進みだしたが、今後、誘致を進めるに当たって、具体的にはどのように取り組んでいくのか。 | 市 長 |
| | 2 ICT自治体の取り組みについて | (1) ウィンドウズXPのサポート期限が来年4月9日に切れる。これ以降は、セキュリティ更新プログラムの提供が終了し、情報漏れなどの危険性が高まることになる。本市のウィンドウズXP対策はどうなっているのか。 | 市 長 |
| | | (2) 災害時の行政事務の根幹をなす行政システムの事業継続のために、どのような対策がなされているのか。 (3) マイナンバー法が本年5月に公布され、年金、労働、福祉、医療等の社会保障分野と税分野、また災害対策分野等、広範囲の利用が想定されている。このマイナンバー制度により本市の行政システムにどのような影響があるのか。 | 市 長 市 長 |
| 3 教育行政について | (1) 文部科学省は来年度から、小中高年生らの学力向上に向け、土曜授業を行う公立校への補助制度を設ける方針を決めた。この方針に対する、教育委員会の今後の取り組みと考え方を問う。 | 教育委員長 | |
| 6丸山 一 | 1 市有財産の跡地利用について | (1) 南部消防署跡地利用について問う。 | 市 長 |
| | 2 道路行政について | (1) 現在、通山小学校の通学路をゾーン30により対応しているが、市内の他の学校周辺において、取り組む考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| | 3 防災行政について | (1) 平成23年6月議会一般質問のその後の対応について ① 急傾斜避難階段の整備について問う。 ② 津波対策用標高表示板の増設は考えられないか。 ③ 通山小学校などの高台移転について問う。 | 市 長 |
| 7平野 栄作 | 1 人・農地プランについて | (1) 少子高齢化に伴う定住促進策及び地域農地の集積・効率的な活用の側面から、事業の推進を早急に実施していくべきと考える。 今後の普及啓発策をどのように考え、実施していくのか。 | 市 長 |
| | 2 SNSの活用と課題について | (1) 近年ツイッター等による非常識な写真等の投稿や、LINEによるいじめ等SNSを利用した様々な問題が報じられ、社会経済に大きな影響を及ぼしている。 本来ならば画期的なツールであるが、モラルが欠如した一部の個人利用者によるものがその原因である。 このような事象の拡散防止に対する取り組みが急務となるが、具体策を検討しているか。 | 教育委員長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年9月定例会 (No. 3)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-------|-----------------|---|--|
| 7平野栄作 | 3 グリーンツーリズムについて | (1) 志布志市“志”ツーリズム協議会は23年度11月設立し、各種研修等を通じて、受け入れ体制を構築し実績も積み上げてきている。 会員の中には農家民泊を開業する方々も増えており、今後交流人口を支える大きな受け皿となりえると考える。 ① モニターとして市内の児童受け入れを行っているが、この評価をどのように捉えているか。 ② 市として横断的な支援はできないか。 (市・総合観光案内所のホームページでの掲載等) | 市 長 教育委員長 |
| 8小園義行 | 1 政治姿勢について | (1) 6月議会で本庁舎問題について合併から8年、そしてもうすぐ10年を迎えるので、協議検討したいと答弁されたが、今後の具体的な対応を問う。 | 市 長 |
| | 2 嘱託職員の待遇改善について | (1) 一時金支給制度や正職員と同じように夏季休暇の実施、最低賃金の見直し等対応を問う。 | 市 長 |
| | 3 高齢者福祉について | (1) 敬老祝金制度を見直し、75才以上のすべての人に支給する考えはないか。 | 市 長 |
| | 4 児童福祉について | (1) 子ども医療費助成事業を高校卒業まで拡げる考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| | 5 福祉行政について | (1) 9月は障害者雇用支援月間である。障害者への理解、啓発に対する取り組みの現状はどうか。 (2) 障害児保育の実情はどうか。 (3) 障害者雇用の実情はどうか。 | 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 |
| | 6 学校教育について | (1) 就学援助の対象範囲が拡大された事に伴い、準要保護児童・生徒にも拡げる考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| 9鶴迫京子 | 1 国民文化祭について | (1) 全国規模の文化祭が、平成27年度は鹿児島県で行われるが、内容・本市の取り組み状況・今後の流れはどうか。 (2) 文化祭のもたらす志布志市への相乗効果をも期待するところであるが、志布志の芸術・文化のアピールを最大限にするために、行政のやるべき多くの課題が見えてくると考える。県外や市民への周知の在り方も含めて、どのように取り組む考えか。 | 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 |
| | 2 防災・減災について | (1) 本市の地域防災計画の見直し作業の進捗状況はどうか。その中で最重要課題をどのように捉えているか。そして、その対応策について問う。 | 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年9月定例会 (No. 4)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|--------|-------------------|--|--|
| 9鶴迫京子 | 3 政治姿勢について | (1) ひとり金婚式・敬老祝金・本庁舎の位置・給食費未納問題・祭り・夏井海水浴場付近の景観や環境問題など、寄せられる市民の多くの声に、市長は、真摯に向き合ってきたと考えるか。また、次期の市長選の政策(マニフェスト)に盛り込む考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| 10福重彰史 | 1 道路行政について | (1) 県道柿ノ木～志布志線、弓場ヶ尾地区の改良計画は、どのようになっているか。 (2) 県道塗木～大隅線、松山支所前の改良について、見通しを問う。 | 市 長 市 長 |
| | 2 鳥獣害対策について | (1) 被害状況はどのようになっているか。 また、対策について問う。 (2) 鳥獣被害対策実施隊の設置の考えを問う。 | 市 長 市 長 |
| | 3 教育行政について | (1) 中学校自転車通学における自転車購入の負担軽減へ向けた助成策の考えはないか。 (2) 尾野見小学校グラント整備に対する対応策を問う。 | 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 |
| | 4 老人福祉施設の維持管理について | (1) 老人憩いの家の充実を図るため、施設改善の対策はどのようになっているか。 | 市 長 |
| | 5 地区公民館の管理について | (1) 泰野地区公民館の学童保育の部屋が老朽化し、危険な状態である。早急な対策をする考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| 11下平晴行 | 1 行政システムについて | (1) 「行政は最大のサービス産業」と言われているが、実際市民に対するサービスが行われていると思っているか。 | 市 長 |
| | 2 環境対策について | (1) 養豚場のし尿等の垂れ流しで、地域住民への悪臭や環境負荷を与えている。また、青少年育成活動やキャンプ等、子供たちが水と親しむことができない環境になっている。対策について問う。 (2) 簡易の尿溜槽を設置して満杯になっているため、悪臭や垂れ流しの要因になっている。管理の在り方について問う。 | 市 長 市 長 |
| | | 3 福祉対策について | (1) 23年6月定例会のワンコインサポート事業の取り組みについての質問に対して、現状の福祉課事業で対応できると答弁しているが、実態をどう捉えるか。 |
| | 4 観光資源の活用について | (1) 宝満寺跡及び宝満寺観音堂を市は現在、どのように認識しているか。 (2) 観光振興として宝満寺史跡公園をどのように活用していくかビジョンを示せ。また、観光客を呼び込むイベント等の考えはあるか。 | 市 長 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年12月定例会 (No. 1)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-----------------|--------------------------------|--|--|
| 1 西江園 明 | 1 政治姿勢について | (1) 市長選挙に本田市長を含め数名が立候補を表明しているが、これまでの市政運営を含め、この状況をどう考えるか。 | 市 長 |
| | 2 本庁舎移転について | (1) 志布志市の本庁を志布志町に移転する考えはないか。 | 市 長 |
| | 3 指定管理者との協定(契約)の在り方について | (1) 指定管理者制度となって、どのような効果があったか。 (2) 指定管理料の額の決め方について問う。 (3) 指定管理の相手がNPOとなったことにより、行政の関与は、昨年度までと、どのように変わったのか。 | 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 市 長 教育委員長 |
| | 4 市道改良の進捗状況について | (1) 六月坂・安良線道路改良工事の裁判の状況について問う。 (2) 判決後の工事の見込みについて問う。 (3) 水ヶ迫線道路改良工事の進捗状況について問う。 (4) 水ヶ迫線道路改良工事に伴う避難路の設置について問う。 | 市 長 市 長 市 長 市 長 |
| 2 毛野 了 | 1 農業振興の施策について | (1) 耕作放棄地解消の取り組みの現状と対応策を問う。 | 市 長 |
| | 2 畜産対策について | (1) 家畜伝染病の対応と対策について問う。 | 市 長 |
| | 3 道路行政について | (1) 県道塗木大隅線、柿ノ木志布志線の現状と今後の見込みについて問う。 | 市 長 |
| | | (2) 市道町原・弓場ケ尾線の現状と今後の見込みについて問う。 | 市 長 |
| | 4 社会体育施設整備について | (1) 武道館の現状と整備について問う。 | 教育委員長 |
| 5 産業振興と企業誘致について | (1) 市所有の遊休地を活用した企業誘致を図る考えはないか。 | 市 長 | |
| 3 小野 広嗣 | 1 詐欺被害防止対策について | (1) 振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺被害の認知件数は増加傾向にあり、その手口はますます巧妙になってきている。今後の更なる対策強化のためにも、警察・行政・地域団体等、社会が一体となった詐欺撲滅の機運を醸成することが必要不可欠ではないか。 | 市 長 |

一 般 質 問 通 告 書

平成25年12月定例会 (No. 2)

| 質 問 者 | 件 名 | 要 旨 | 質 問 の 相 手 方 |
|-------|-----------------|---|-------------------|
| 3小野広嗣 | 2 保健行政について | (1) 今年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、レセプト（診療報酬明細）・健康診断情報等を活用し、意識づけ、保健事業、受診勧奨などの保健事業を効果的に実施していくために作成する「データヘルス計画」の策定が盛り込まれた。本市も積極的に導入に向けて検討すべきではないか。 (2) ジェネリック医薬品の周知については、本市でも取り組んでいるが、ジェネリック医薬品の利用促進を図った結果、薬剤費の削減に大きな効果を得た先進自治体もある。本市のジェネリック医薬品の利用促進に向けた取り組みについて問う。 | 市 長 市 長 |
| | 3 教育行政について | (1) 中学校の統合により平成26年4月から、志布志中学校・田之浦中学校・出水中学校がひとつになるが、統合校となる志布志中学校の現状に、児童・保護者の中にも不安が広がっている。学校・家庭・地域の連携をはじめとした青少年育成の在り方について問う。 | 教育委員長 |
| 4鶴迫京子 | 1 消防行政について | (1) 6月議会にて、女性消防団の設立について質問したが、その後の進捗状況を問う。 (2) 災害時や避難訓練における避難場所等について、苦情や意見はなかったか。また、今後の防災に対する考え方について問う。 | 市 長 市 長 |
| | 1 政治姿勢について | (1) 特定秘密保護法案についての認識を問う。 (2) 4年間の市政運営の総括をどうされて、次期市長選挙にのぞむ考えか。 (3) 本庁移転の見直しはどうか。 | 市 長 市 長 市 長 |
| 5小園義行 | 2 嘱託職員の待遇改善について | (1) 一時金支給制度や正職員と同じように夏季休暇の実施等、考えを問う。 | 市 長 |
| | 3 経済対策について | (1) 住宅リフォーム助成事業を継続して取り組む考えはないか。あわせて店舗型リフォーム助成事業は考えられないか。 | 市 長 |
| | 4 児童福祉について | (1) 子ども医療費助成事業を高校卒業まで拡げる考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| | 5 高齢者福祉について | (1) 敬老祝金制度を見直し、75才以上のすべての人に支給する考えはないか。 | 市 長 |
| | 6 学校教育について | (1) 就学援助の対象範囲が拡大されたことに伴い、準要保護児童・生徒にも拡げる考えはないか。 | 市 長 教育委員長 |
| | | | |